

★平成27年度 当初予算の概要をお知らせします

一般会計予算 454億円

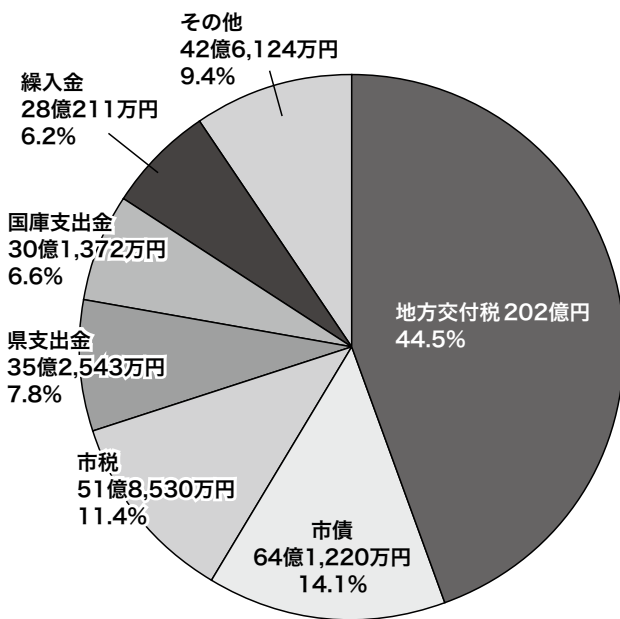
平成26年度当初予算比 ▲4億円(▲0.9%)

「ゼロベース積み上げ方式」によって、全ての事務事業の費用対効果などについて検証を行い、最重点課題である「人口減少対策」に取り組む予算編成を行いました。

平成27年度の当初予算は、一般会計で454億円(前年度比4億円の減)、特別会計をあわせた総額で686億5,456万円(前年度比13億531万円の増)となりました。
今年度の当初予算は、市の最重点課題である「人口減少対策」に取り組む予算編成を行いました。

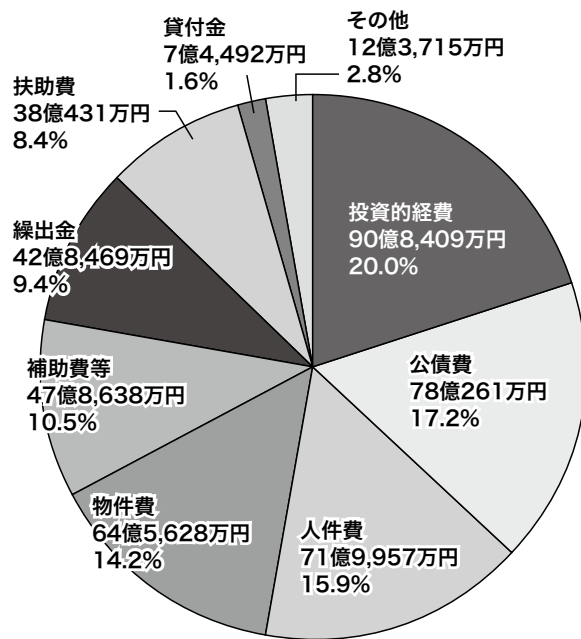
◆一般会計

< 歳入 >



その他には、諸収入(10億6,584万円)、地方消費税交付金(10億円)、使用料及び手数料(7億5,990万円)などがあります。

< 歳出 >



その他には、積立金(7億369万円)、維持補修費(3億7,647万円)、投資及び出資金(1億1,699万円)などがあります。

歳入予算の概要

- ◎市税の減額
51億8,530万円
【▲2億380万円(▲3.8%)】
- ◎地方交付税の減額
202億円【▲6億円(▲2.9%)】
- ◎市債の増額
64億1,220万円
【+9億6,020万円(+17.6%)】
- ◎財政調整基金の繰入れの減額
17億円
【▲12億5,800万円(▲42.5%)】

歳出予算の概要

- ◎合併特例債事業の増額
40億6,371万円
【+17億4,049万円(+74.9%)】
- ◎その他普通建設事業の減額
50億987万円
【▲29億650万円(▲36.7%)】
- ◎物件費の増額
64億5,628万円
【+4億6,005万円(+7.7%)】
- ◎繰出金の増額
42億8,469万円
【2億9,074万円(+7.3%)】

